

3 参考資料 (2)

平成 14 年度温室効果ガス総排出量とりまとめ結果について

兵庫県

1 平成 14 年度温室効果ガス総排出量

本県の平成 14 年度の温室効果ガス総排出量は 73,991kt-CO₂ であり、基準年度（平成 2 年度）の 73,033kt-CO₂ に比べて 1.3% 増加となっており、特に、民生（家庭）部門、民生（業務）部門、運輸部門において、増加率が大きくなっている。計画に定める目標を達成するためには、さらに 7.3% の削減が必要である。

また、平成 13 年度の 72,615kt-CO₂ に比べると全ての部門で増加し、全体で 1.9% の増加（産業部門は、1.0% 増加）となっている。これは、平成 13 年度から景気が回復傾向にあることの影響が大きいと考えられる。（表 1）

なお、全国では、基準年度に比べて 7.6% 増加、平成 13 年度に比べて 2.2% の増加（産業部門は、3.5% 増加）となっており、いずれの増加率も国に比べて兵庫県の方が小さい。

表1 温室効果ガス排出量の推移(県)

(単位: kt-CO₂)

		H2	H13	H14	H14/H2(%)	H14/H13(%)
CO ₂	産業	47,670	47,839	48,294	101.3	101.0
	民生(家庭)	5,991	6,778	7,226	120.6	106.6
	民生(業務)	2,490	2,548	2,741	110.1	107.6
	運輸	8,613	8,894	9,048	105.1	101.7
	その他	3,476	2,825	2,867	82.5	101.5
	小計	68,240	68,884	70,176	102.8	101.9
その他の温室効果ガス		4,793	3,731	3,815	79.6	102.3
合 計		73,033	72,615	73,991	101.3	101.9

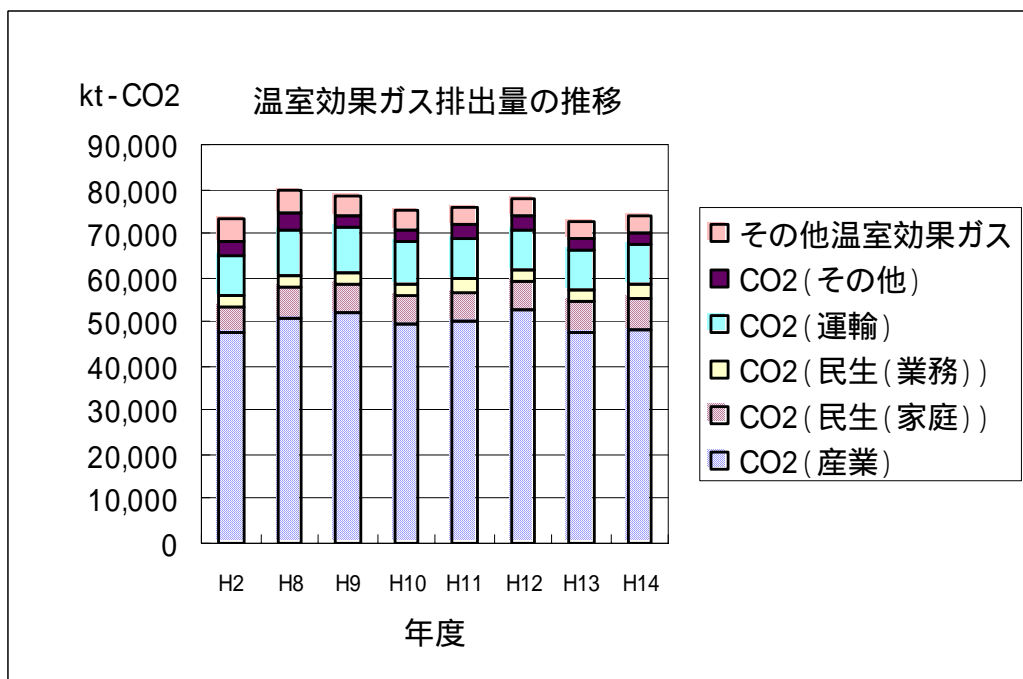


図 1 温室効果ガス排出量の推移